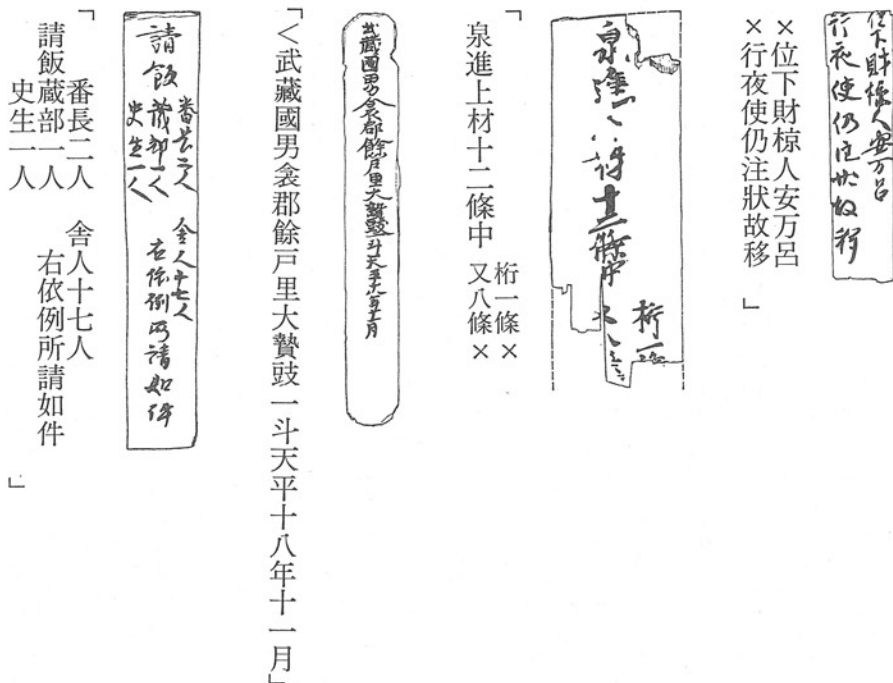


- 015型式 短冊型で、側面に孔を穿ったもの。
- 019型式 一端が方頭で他端は折損・腐蝕で原形が失われたもの。
- 021型式 小形矩形のもの。
- 022型式 小形矩形の材の一端を圭頭にしたもの。
- 031型式 長方形の材の両端の左右に切り込みをいれたもの。方頭・圭頭など種々の作り方がある。
- 032型式 長方形の材の一端の左右に切り込みをいれたもの。
- 033型式 長方形の材の一端の左右に切り込みをいれ、他端を尖らせたもの。
- 039型式 長方形の材の一端の左右に切り込みがあるが、他端は折損あるいは腐蝕して不明のもの。
- 051型式 長方形の材の一端を尖らせたもの。
- 059型式 長方形の材の一端を尖らせたものであるが、他端は折損あるいは腐蝕して不明のもの。
- 061型式 用途の明瞭な木製品に墨書のあるもの。
- 065型式 用途未詳の木製品に墨書のあるもの。
- 081型式 折損、腐蝕その他によって原形の判明しないもの。
- 091型式 削屑。
- 広島・草戸千軒町遺跡及び道照遺跡出土木簡の型式番号は、広島県草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒―木簡―』を参照されたい。



第1図 木簡積文の表現法